

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-28

なし

---

(発行年 / Year)

1910

丙第一五三八号

本月一日密函第二八号ソ以土地建物貸借ノ場合敷金  
ニ関ス慣例取調ノ件御着書記官ヨリ移牒有之候  
ニ付向題ノ事項ニ對シ左ニ答申候也

明治廿六年七月廿六日

岩手縣知事服部一三

内務大臣伯爵井上馨殿

進テ管下一市十九郡ノ内ニハ其例ヲ異ニスル或ハ全ク  
其例ナキ郡モ有之假得共左ニ列記シヨルハ管内  
ニ於テ最モ多ク行ヒツ、ア、ン例、有之候

問題

内務省

一 不動産ノ貸借ニ借主ヨリ貸主ニ敷金ヲ入ルノ慣例アリヤ  
慣例アリ但借主必ス貸主ニ敷金ヲ入ルノ例ニアラス  
重クニ貸主ノ意志ニ基キ双方ノ合意契約ニ依ルコト  
ナレハ貸借ノ場合ニ必ス其例アリトシテ、ア、ン例ナラザルコト  
勿論ナリ

一 敷金ハ家屋貸借ノ場合ニ限ルモノナク耕作地建築地  
等ノ貸借ニモ敷金ヲ入ルノ慣例アリヤ

通常敷金ハ家屋貸借ノ場合ニアリ稀ニハ川岸地停車場  
場又ハ温泉場等ニ於テ家屋倉庫納屋等建築ニ及  
ニ要ス敷地ノ貸借ニモ場合ニ其例アリ

又耕地貸借ノ場合ニ敷金ヲ入ルノ例ハ郡アリ尤  
其郡ハ山岳多ク耕地至テ少シ且稀ニ、ア、ン例ナリ

一 敷金ノ預リ主ハ其利子ヲ拂フノ慣例アリヤ

預リ主ハ利子ヲ拂フノ慣例ナシ但利子ノ割合ニ家賃  
ノ低廉ナラシメ敷金ハ其利子ヲ以家賃ニ替フル慣例アリ  
又敷金ノ全部居クハ家賃ニ充ツルノ例アリ之ヲ  
方言ニテ(サリ)トシテ假令ハ五拾圓ノ敷金ヲ着シテ十  
ヶ年間家賃ヲ借入レ滿期ニ至レハ其金ノ家賃返済  
ヲ受ケ或ハ全ク受ケヌレテ(ラサリ)トシテスノ契約ニ從  
フモノアリ耕地ニ付テハ是等ノ例ナシ

一 敷金ヲ入ルノ目的如何

敷金ヲ入ルノ目的ハ双方ノ信用ヲ厚フスニアリ其  
他從來ノ習慣トシテハ左記ノ如キ意志アリテ著  
セルモノ、如シ借主ハ金ノ融通如何若クハ物價ノ  
変動アリコ方り容易ニ貸賃ヲ引上ケ又ハ貸主ノ

内務省

便宜ヨリシテ隨時違テ去らん、トナリ又貸主ハ時  
ニ多額ノ金負ノ要スルコ方り無利子ノ金ヲ使用シ  
若クハ該金ヲ借賃ノ前金ニ充テ時々遲滞ノ憂  
ナシト思惟スルニアリ

一 貸主ハ敷金若クハ其利子ヲ借賃ノ不拂其他損失

ノ、補償等ニ當ツルコトヲ得んヤ

借主滿期立去ルニ際シ貸主ニ於テ敷金ノ内ヨリ借  
賃ノ滞ヲ控除シ又ハ之ノ差押フル例アリ損失ノ  
補償等ニ當ツル例ナシ

一 貸借滿期ニ至リ借主未タ其義務ノ弁済ソ了ヘ  
ナルモ貸主ハ敷金ヲ返還スルノ慣例ナルヤ

敷金返還授受ノ期トシテ立去ルハ一般ノ例コレテ  
借主ノ義務ソ了ヘサル、敷金ヲ返還スルカ如キ例

早

十

内務省